

Canon



imagePRESS
C7000VP/C6000





ついに、デジタルプリンティングは 新しい次元へ。

オフセット印刷に迫る、精緻な再現性とクオリティ。
大量印刷も多品種印刷までも、ハイスピードでこなす高生産性。
長時間の連続使用にも耐えうる高耐久のボディに、
トラブルの発生を最小限に抑えた安定性。
キヤノンのもつ優れたテクノロジーが結実した、
まさにプロフェッショナル・デジタルカラープレス。
商業印刷から企業内プリンティングまで、
プロが求める高度なニーズにも幅広く対応します。
広がり続けるプリンティング・ビジネスの新たなフロンティアへ。
あなたと共に歩むために、キヤノンが辿り着いたひとつの答えです。



CANON

ImagePRESS C7000VP

QUALITY

高画質・高精細

PRODUCTIVITY

高生産性

RELIABILITY

高信頼性

USABILITY

ユーザビリティ

プロフェッショナルの高度な要求を満たす imagePRESS C7000VP/C6000

細部に至るまで美しい画質、大量印刷を短時間で実現する高生産性、
そして、優れた安定性と耐久性。優れたパフォーマンスで信頼に応えます。



連続プリント度 70枚/分 (A4ヨコ:片面)






imagePRESS
C6000

連続プリント度 **60枚/分*** (A4ヨコ:片面)
*用紙坪量 64g/m²~135g/m²時

印刷画質に迫る、感動の美しさへ。 すべてはプロフェッショナルのために。

印刷のプロフェッショナルに仕事を依頼する以上、お客さまは高いクオリティを期待するもの。その期待に応えなければならないプロフェッショナルのために、〈imagePRESS C7000VP/C6000〉ができること。それは、オフセット印刷に迫る高画質・高精細を実現すること。独自の発想と高水準の技術を駆使した高画質エンジンをはじめ、リアルな色再現を可能にするVトナーやTキャリア、数々のイメージコントロール機能などのハイテクノロジーが、お客さまの期待以上の高画質・高精細を実現します。

複数の処理を効率的に制御する [iPR (imagePRESS) コントローラ/大容量ハードディスク]

優れた処理能力を発揮する[iPRコントローラ]を採用。800MHzと400MHzのデュアルCPUと画像処理をつかさどるグラフィックエンジンを集積したSOC（システムオンチップ）を搭載しています。さらに、1.5GBの最大容量を持つRAM（主記憶装置）も採用することで、ハイボリュームのプリントもスムーズに処理します。また、80GBの大容量ハードディスクを2台搭載。大容量のデータを2台のハードディスクで同時処理することにより、データの転送スピードを高速化し、ハイボリュームのカラーデータの高速出力を実現します。



iPRコントローラ



ハードディスク

“1200dpi×1200dpi”の高画質と“256階調”での 高品位画像を再現する[赤色ツインビームレーザー]

高品位な画像・文字および細線を精細に描写するレーザーสキャナユニットを搭載。拡散の少ない赤色ツインビームレーザーを採用することで、色や輪郭などの位相のズレまで制御し、“1200dpi×1200dpi/256階調”での高精細な画像書き込みを実現します。



レーザーユニット部（イメージ）

高い色味安定性を維持する[E (Excellent)ドラム]

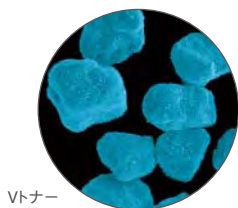
従来のOPCドラムの表面にキヤノン独自の技術による表面が硬く摩耗しにくい特殊コート層を施した[Eドラム]を採用しています。



Eドラム

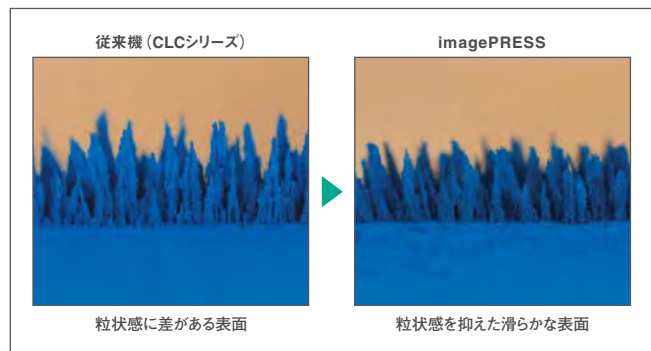
印刷画質に迫る、色再現へ [VTナー (Vivid Color Toner) / Tキャリア (Tough Carrier)]

キヤノン独自の技術により開発された、平均粒径 $5.5\mu\text{m}$ WAXを微細に分散した粉砕トナー[VTナー]を採用し、オフセット印刷に迫る高い色再現や、多様なメディアに応じた最適な光沢感を実現。さらに[VTナー]と[Tキャリア]の相乗効果により、粒状感を抑えた滑らかな画像を可能とします。



VTナー

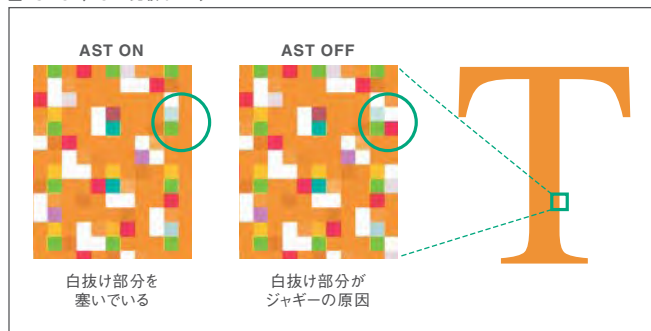
■トナー状況比較イメージ



きめ細かなディテールまで再現する [AST (Advanced Smoothing Technology)]

キヤノン独自の最新技術[AST]は、プリンタ解像度に依存しない、従来とは異なるジャギーレス処理。プリンタの解像度により発生するジャギーのほか、スクリーンパターンにより発生するジャギーも改善し、ディザパターンが異なる場合でも対応が可能。ハーフトーン文字からグラフィックまでの情報表現を美しく、スタイルも豊かに表現します。

■AST ON/OFF比較イメージ



質の高い文字プロポーションを再現する [Effective Resolution System (ERS)]

高速画像処理を実現する[Effective Resolution System]を搭載。文字プロポーション精度の向上と、品質の高い出力を実現します。

繊細なラインや、極少文字のカスレ具合を補正する [精細濃度補正]

1200dpiレンダリング時に繊細なラインや小さな文字などのカスレ具合を微調整する機能[精細濃度補正]を搭載。[ERS]と併せて、細部にわたるまで、印刷画質に迫る刷り上がりをサポートします。

用紙の表面を活かした最適な光沢感を表現する [Gloss Optimization (グロス最適化)]

トナーの熱融解特性を、ベースとなる用紙のグロスに対して最適化し、トナーの載り量に依存しない面内光沢均一性を実現。用紙の風合いを活かしたシャドウ部分の再現など、オフセット印刷に近い質感を可能にします。



表現における多様なニーズを満たす 多彩な[プリセットスクリーン]

線成長、ドット成長、T-MICなど、7種類から選択できるディザパターンを搭載することで多様なニーズに幅広く対応します。

新聞	
高階調	
階調	
色調	
高解像度	
スキャン画像再現	
誤差拡散 (T-MIC)	

スキャン画像の色再現力を向上させる [デュアルダイレクトマッピング機能]

[入力ダイレクトマッピング機能]と[出力ダイレクトマッピング機能]を搭載することで、コピーおよびスキャン時にRGBデータの高い色再現性を実現します。

量と質の高次元での両立と、柔軟性。 それは、新たなプリンティング・ビジネスを創造する力。

短納期・少ロットなどのお客さまの多様なニーズに対しても、
ハイクオリティかつスピーディーに応えられること。

合理性を追求することで生まれる、
プリンティング・ビジネスの新たな可能性。

〈imagePRESS C7000VP/C6000〉がめざしたのは、
量と質の高次元での両立と、柔軟性。

新定着システムや

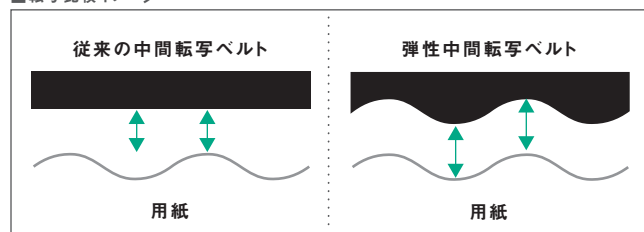
多様な用紙での印刷を可能にする用紙銘柄対応など、
すべての機能が高いパフォーマンスを発揮し、
お客さまの幅広いニーズに柔軟にお応えします。

〈imagePRESS C7000VP/C6000〉が、
プリンティング・ビジネスを新たな領域へと導きます。

さまざまな用紙に対応する 「弾性中間転写ベルト」

従来からの樹脂ベルトに弾性をもたせた「弾性中間転写ベルト」を採用。
凹凸などのさまざまな表面性をもった用紙にも着実かつ均一にトナーを
転写、ラインや文字・画像の中抜けを抑止し高い品位で再現します。

■転写比較イメージ

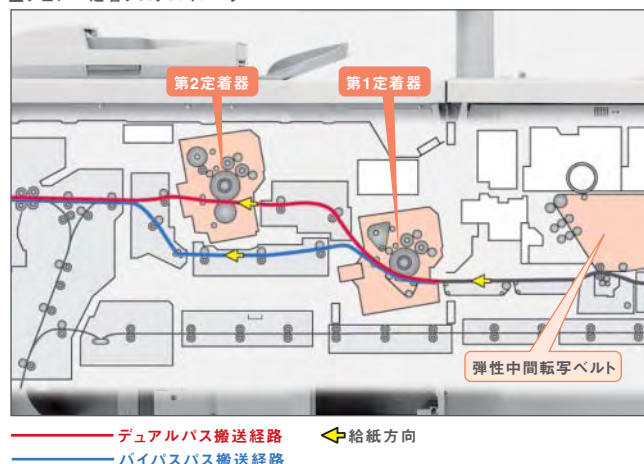


2つの定着器を搭載することで、 「メディア等速」を実現する【デュアル定着システム】

多彩な用紙に対応し、高い光沢感を生み出す「デュアル定着システム」を採用。
imagePRESS C7000VPは、搬送経路を用紙種類によって自動的に変える
ことで、どの紙厚の用紙も70枚/分（A4ヨコ）のプリント速度を維持する
「メディア等速*」を実現しました。

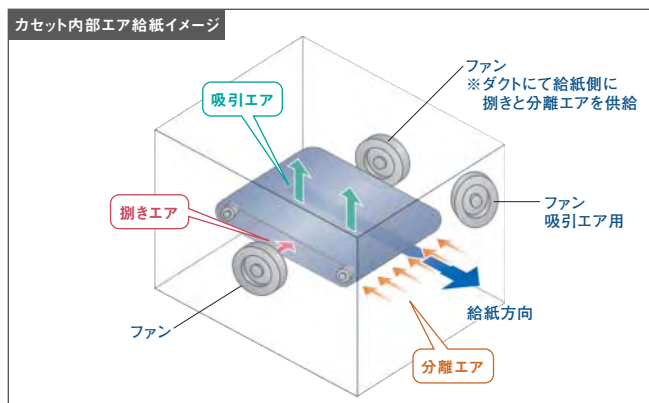
※imagePRESS C6000は、用紙種類・坪量によりプリントスピードが異なります。詳細は、
弊社担当セールスにお問い合わせください。

■デュアル定着システムイメージ



重送を低減し、高速かつ安定した搬送を実現する [Air Feeding Technologies (エア給紙)]

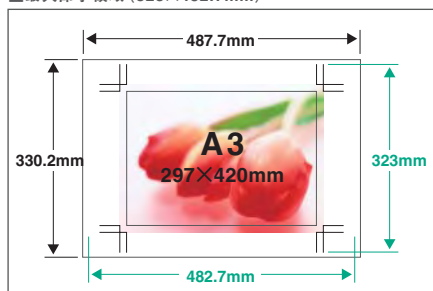
本体給紙デッキおよびPODデッキ（オプション）内に、高速かつ安定した用紙搬送を実現する「Air Feeding Technologies」を採用。捌きや分離に数種類のエアを用いることで吸着力の強い用紙の分離信頼性を向上させ重送を低減。さらに搬送ベルトにエア吸引ベルトを使用することにより、用紙を高速かつ安定して搬送することが可能です。



品質の高い最終成果物の作成を可能にする [広印字領域]

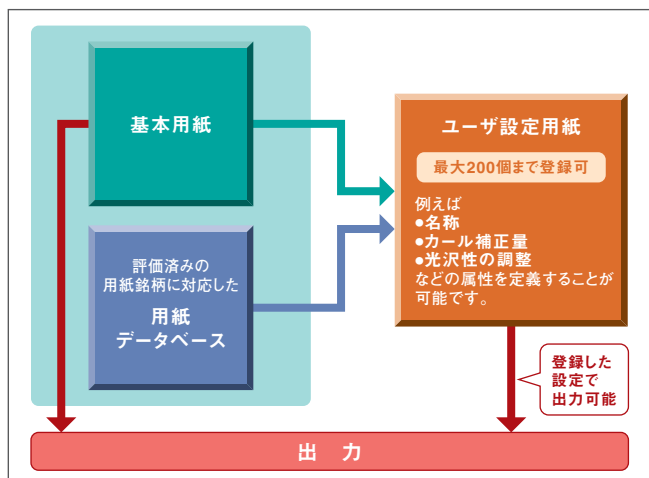
最大印字領域323×482.7mm/最大用紙サイズ330.2×487.7mm (13×19.2インチ)を確保。また、すべてのカセットから最大サイズ用紙が給紙できます。A3フルサイズの断裁トンボに対応することで、品質の高い最終成果物の作成が可能です。

■最大印字領域 (323×482.7mm)



用紙へのこだわりに応える豊富な[用紙銘柄対応]

従来のimagePRESSシリーズからの「基本用紙」、ユーザが登録する「ユーザ設定用紙」に加え、評価済みの用紙の最適なプロセス条件が登録された「用紙データベース」の3種類の用紙設定システムを搭載。用紙の銘柄に対してもエンジンプロセスの最適化を図り、さまざまな用紙が持つ特性を活かした最適な出力が可能です。



※対応用紙については、随時拡張していく予定です。詳細につきましては、担当セールスにお問い合わせください。

最大10,000枚の大容量給紙が可能な[給紙容量]

本体には1,000枚給紙できるエア給紙対応のカセットを2台搭載し、標準のままでも2,000枚(80g/mi紙換算)の大量給紙を実現。オプションで2台まで連結可能なPODデッキ(4,000枚給紙可能)を装着することにより、最大10,000枚給紙が可能です。さまざまな用紙での大量出力をサポートします。



大容量給紙

ドキュメントのバリエーションを充実させる 多彩な[排紙系オプション]

POD（プリント・オン・デマンド）市場のニーズを満たす豊富な排紙系・後処理アクセサリを用意。多彩なフィニッシングと独自の出力機能がドキュメントのバリエーションを充実させます。

※排紙系オプションの詳細はP13.14をご参照ください。

安定した用紙搬送を実現する[重送検知]

本体カセット、PODデッキからの用紙搬送時に重送を検知するシステムを搭載。重送時のわずかな紙の隙間を超音波センサが感知して、パッファバスにより用紙をエスケープトレイに搬送するとともに、下部部の用紙を排出することで、ジョブを継続して実行します。これにより、機械の動作を止めることなく安定した用紙搬送を実現します。

※PODデッキから給紙の場合

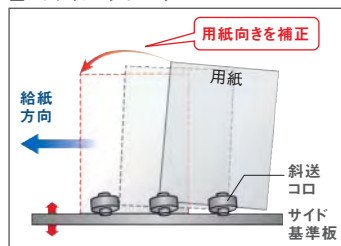


エスケープトレイ

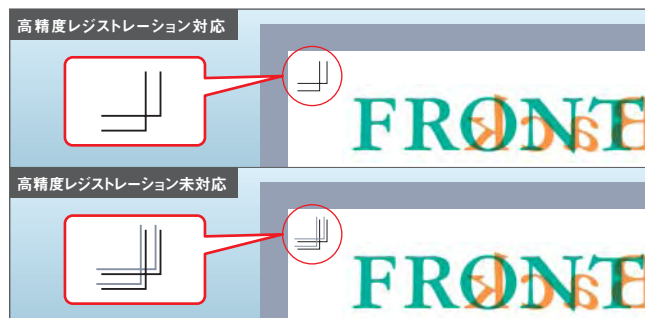
画像位置精度を高める[高精度レジストレーション機構]

画像位置精度を高めるために、高精度レジストレーション機構は、「アクティブレジ」、「レジパッチ」、「二面目縮小描画」という3つの機能を搭載しています。「アクティブレジ」は、給紙された用紙を斜送コロを用いてサイド基準板に突き当てることにより用紙向きを補正する機能です。これにより、用紙向きと印字

■アクティブレジイメージ



画像向きを正確に合わせる事が可能です。さらに、中間転写ベルト上で、転写画像先端部に印字されるパッチを「レジパッチ」で検知し、転送する用紙の搬送タイミングを制御することで、用紙の先端/後端方向の画像印字位置を正確に合わせることができます。また、両面印字をする際には、表面（一面目）画像定着時の熱により用紙の実寸が若干縮小します。このような両面印字の際に起こる用紙縮小による印字ズレを防ぐために、裏面（二面目）画像形成時に副走査方向、主走査方向とも縮小して画面を描画し、表裏面に印字される画像の大きさが同一になるように制御する「二面目縮小描画」を搭載しています。



図はイメージです。



最後の一枚まで、高品質を持続できる能力が、
確かな信頼性を生み出す。

プリンティングデバイスを止めることなく高いパフォーマンスを安定して発揮し、
ダウンタイムを限りなくゼロにすること。

プリンティング・ビジネスにおける確かな信頼性はそこから生まれると考えます。

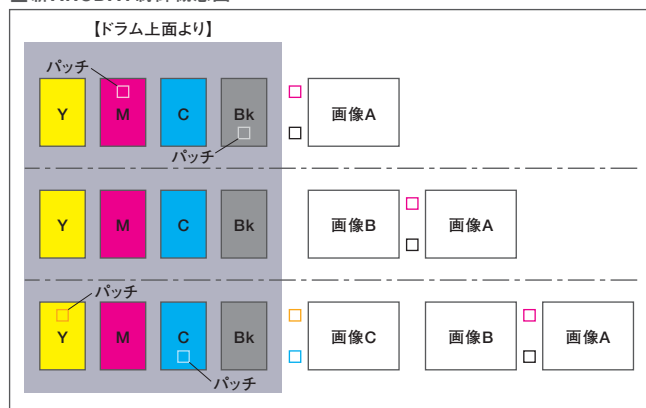
〈imagePRESS C7000VP/C6000〉は、長時間の連続稼動に耐えうる高堅牢ボディをはじめ、
高速大量印刷時もトラブル発生を最小限に抑えられる安定性。

そして、最後の一枚まで安定した美しさで印刷できる高次元の色安定技術で、
プロフェッショナルの確かな信頼を勝ち取ります。

高い生産性を維持し、 安定した色味を再現する [新ARCDAT]

設定されたすべてのスクリーンパターンに対してリアルタイムでの画像濃度
制御が可能な独自の高精度キャリブレーションシステム [新ARCDAT] を
搭載。安定した色再現を可能にします。

■新ARCDAT制御概念図



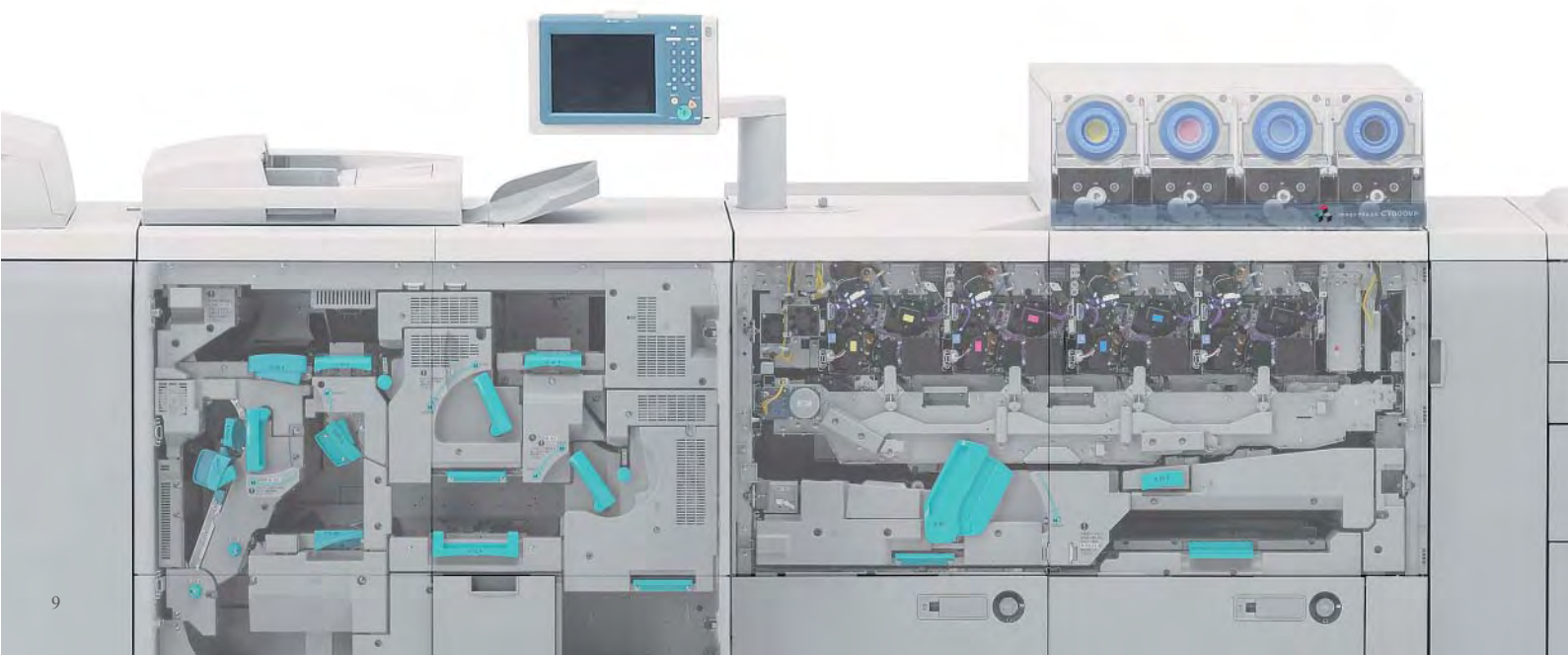
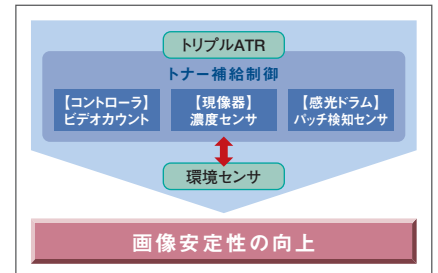
より精度の高い補正を実現する [デジタル濃度ムラ補正]

画像領域内の露光量を自動的に最適制御する主走査シェーディング (フル
デジタル濃度補正) を行うことで、より精度の高い補正を実現。また、ユーザ
による調整も可能で、高い面内濃度均一性を実現します。

安定したカラー濃度を実現する [ATR (Automatic Toner Replenisher)]

コントローラ、現像器、感光
ドラムの3ヶ所でトナー
濃度を検知し自動的に
制御。3重にわたるトナー
補給制御により、安定
したカラー濃度を実現
します。

■トリプルATR



オペレーションの負荷を軽減する【自動階調補正】

出力したテストパターンを読み込ませ、トナーの濃度を自動的に調整できる自動階調補正機能に加え、「定着後濃度センサ」を採用したリーダーレス自動階調補正を追加。リーダー部を使用せずに自動階調補正を実現するため、業務の効率化につながります。



ダウンタイムレスに貢献する【トナー交換と回収トナーボトル交換】

稼動中も出力プロセスを停止させることなく、簡単に素早くトナー交換が可能な大容量セットオントナーボトルを採用し、ダウンタイムレスに貢献します。さらに、回収トナーボトルも稼動中の交換が可能でメンテナンス性にも優れています。



トナー交換



回収トナーボトル交換

連続稼動を支える【稼動中の用紙補給/オートカセットチェンジ】

imagePRESS C7000VP/C6000の本体給紙機能は、用紙切れの際もマシンを停止することなくカセットを引き出して給紙できる機構を搭載。給紙中のカセットは開けない機構のため、操作ミスによるジャム発生抑制を実現します。また、用紙切れの際に同銘柄の用紙が入っているカセットに自動的にチェンジ可能なオートカセットチェンジ機構の採用により、用紙銘柄対応の機能を活かしたまま大量出力を実現します。



用紙補給

USABILITY ユーザビリティ

容易にコントロールできる操作性が、
プリンティング・ビジネスの最前線を支える。

プリンティング・ビジネスの最前線では、優れた性能も容易にコントロールできなければ意味がありません。高性能マシンは優れたユーザビリティがあってはじめて本来のパフォーマンスを最大限に発揮できるのです。作業効率の飛躍的なアップを期待できるクイック画面やかんたんナビ機能、ダウンタイムの削減につながるジャムリカバリなど、〈imagePRESS C7000VP/C6000〉は優れたユーザビリティで、プリンティング・ビジネスにスピードを与えます。



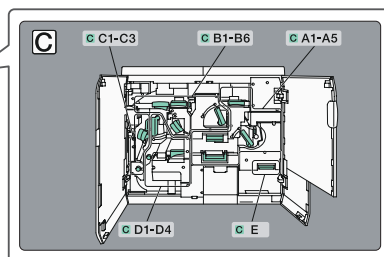
見やすく操作性に優れた【10.4インチ大型ディスプレイ】

操作パネルに10.4インチ大型カラー液晶タッチパネルを採用。明るく、見やすく、かつタッチパネルによる操作性の向上を実現しました。さらに、複数の設定画面が同一画面上に表示される「クイック画面」により、一連の操作が深い階層に入り込むことなく設定できます。また、基本的な操作方法や便利な機能などを目的に沿った説明を見ながら操作できる「かんたんナビ機能」をはじめ、デバイスやジョブの状態をグラフィカルに表示し、作業中の情報を容易に把握できる「システム状況画面」、万一ジャムが発生した場合に処理手順を表示し容易に操作できる「ジャムリカバリ」など、優れたユーザビリティを実現しました。



ダウンタイム削減に貢献する【ジャムリカバリ】

万一ジャムが発生した場合、本体操作パネルにジャム発生位置の処理すべき箇所をリストで処理順に表示し、最初にすべての処理手順を確認できます。ジャム処理を行う際は、パネル上に表示されたラベル番号に合わせて、実際にラベルが貼られている操作箇所を操作して処理します。さらに各機器の前カバーの裏にはジャム処理操作箇所の位置を一覧して確認できる全体マップを貼付しています。



業務効率の向上を支える、[imagePRESS Server]

高精細、そしてフレキシブルなカラー表現を可能にする、コントローラ機能を搭載

高精度なカラーマネジメントを実現する [ColorWise]

A3100 A1100

キャリブレーションから様々な印刷時のシミュレーション、さらに色味の調整・補正や管理など、正確なカラーマネジメントを実現するための多彩なカラーコントロール機能を装備しています。

- imagePRESS C7000VP用 imagePRESS Server A3100対応
- imagePRESS C6000用 imagePRESS Server A1100対応

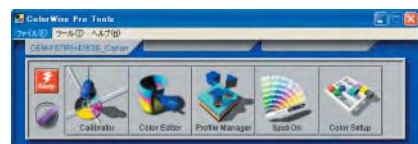
◆ColorWise 3.7 テクノロジー

キャリブレーション	プロファイル	グレー処理	特色・2色刷り
● ColorCal(固定/可変) ● 濃度計キャリブレーション ● 濃度ムラ補正	● RGBソースプロファイル ● RGBレンダリングインテント ● RGB色分解 ● CMYKシミュレーションプロファイル ● 用紙シミュレーション ● 用紙シミュレーション白色点補正 ● 出力プロファイル ● 用紙定義プロファイル ● ICC Version 4.2 ● デバイスリンクプロファイル ● CMYKシミュレーション方法 クイック/ソース GCR / 出力 GCR	● 純ブラックでグレーを印刷(RGB) ● 純ブラックでグレーを印刷(CMYK) ● AutoGray ブラック処理 ● ブラック処理 ● 純ブラック/リッチブラック/オフ ● ブラックオーバープリント ● オフ/テキスト/テキストと画像 ブルーフ ● ポストフライト ● image Viewer 1.5 ● コントロールバー ● プログレッシブ ● Preflight	● スポットカラーマッピング ● TOYO & HKS対応 ● DIC対応 ● PDFスポットカラー対応 ● 色の置き換え ● 二色刷りシミュレーション オーバープリント/トラッピング ● 色分解の組み合わせ (CMYK4色) ● 色分解の組み合わせ (CMYK4色+特色対応) ● コンボジットオーバープリント ● 自動トラッピング ● 自動トラッピング拡張版

ハイユーティリティな5つのツールから 構成される[ColorWise Pro Tools]

A3100 A1100

キャリブレーションの実行やICCプロファイルの管理およびカスタマイズなど、ColorWiseが提供するさまざまなカラーマネジメント機能を、本体パネルやネットワーク上のパソコンから、スピーディかつ簡単に操作できます。



■Calibrator

272個のカラーパッチを測色してキャリブレーションを行い、出力濃度を適正化します。Eye-Oneなどの外部測色器を使用することもできます。

■Color Editor

コントローラに登録されているICCプロファイルを編集し、新規のプロファイルを作成できます。

■Profile Manager

ICCプロファイルを一元管理します。

■Spot-On

カラーテーブルによる簡単な操作で、特色の設定や編集を行います。

■Color Setup

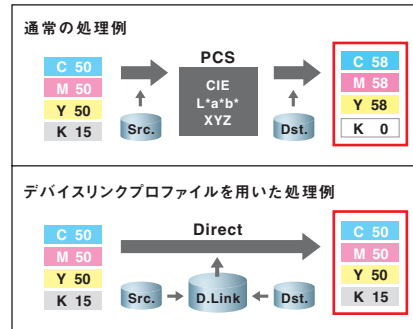
グラフィカルな画面のカラーワークフローを確認しながら、カラーマッピング設定が行えます。

Device Independent Colorを 介さない色変換を可能にする [デバイスリンクプロファイル]

A3100 A1100

Device Independent Colorを介さずに、デバイスリンクプロファイルのテーブルからダイレクトに色変換を行うため、LabやXYZなどを介した演算に影響されないカラーマッピング処理が可能です。また容易にデバイスリンクプロファイルを作成できるツールも標準添付しています。

◆デバイスリンクフォーマットのプロファイルを ハンドリングする機能



インキメーカー各社の特色に対応。 印刷時の簡易シミュレーションも可能で よりリアルイメージへ [Spot-On]

A3100 A1100

標準でDIC/TOYO/HKS/PANTONEの特色に対応。設定や調整も、CMYKの数値を入力するだけ。また、新たに搭載された「色の置き換え」機能では、たとえばディスプレイで黒く表示される[RGB=0,0,0]を[CMY=0, K=100]に置き換えてクリアな黒を出力するような設定が可能です。オペレータの負荷軽減やプレゼンテーション時の訴求力が高まります。



プリプレス業務の効率性と確実性をサポートする、最新のユーザビリティ

RIP済みデータをプレビューできる [EFI Image Viewer]

A3100 *A1100はオプションで対応

修正が必要なRIP済みジョブに対して、カラーホイールやトーンカーブを使った色補正が簡単にでき、編集した結果は再RIPすることなく高速印刷。また、編集したジョブはソフトブルー用PDFとして取り出すことも可能です。データの作り直しの手間や再テストプリントのコストも省け効率的、さらに生産性も向上します。



プリント時の設定や色情報が確認できる [コントロールバー]

A3100 *A1100はオプションで対応

印刷日時やカラー設定などのジョブ情報や、任意のカラーバーを出力時にプリント。プリント時の設定状況を正確に記録することにより、スムーズな確認作業をサポートします。

カラー空間の事前チェックで 印刷事故を未然に防ぐ[Postflight]

A3100 *A1100はオプションで対応

印刷データに含まれるカラー空間を、配置されたオブジェクトごとに識別し色をつけてプリントします。CMYK/RGB/スポットカラーやRGBオブジェクトが一目瞭然。同時に印刷されるポストフライトレポートには、印刷時のカラー設定も記載され、利用したICCプロファイルやシミュレーション方法などの情報を確認できます。

入稿作業をスムーズにする [PDF/X]プリフライト機能

A3100 *A1100はオプションで対応

ISO規格であるPDF/X-1aとPDF/X-3のプリフライト機能を「Hot Folders」で提供。規格に適合しないPDF/Xファイルの場合、ドロップされプリントされないように設定できます。

オーバープリントやトラッピングなどの 効果の確認などに便利な [プログレッシブ分版印刷]

A3100 *A1100はオプションで対応

RIP処理後のCMYK各版を、自由に組み合わせでプリント。1つのジョブにつき、最大4種類の組み合わせを指定できます。オーバープリントやトラッピングなどの確認に効果的です。

imagePRESS Server A3100 **A3100**
対応機種: imagePRESS C7000VP/C6000



imagePRESS Server A1100 **A1100**
対応機種: imagePRESS C6000

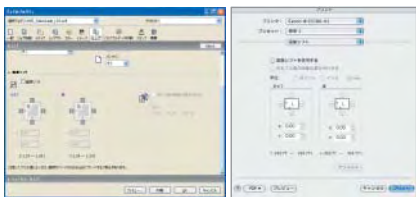


ドキュメントワークフローを、さらに高品位で、より効率的に変えるハイテクノロジー

表裏のズレを軽減し品質を守る [イメージ(画像)シフト]

A3100 A1100

表裏それぞれの印字位置の調整が可能。両面印刷を行なう際は、表と裏で別の印刷開始位置を縦(Y軸)/横(X軸)それぞれ0.01mm単位で独立して設定できます。



稼働をより効率的にする [ミスマッチ一時停止]

A3100 A1100

プリント時に選んだ用紙が給紙トレイにセットされていない場合、これまでは原因が解決されるまで対処待ちの状態になっていました。「ミスマッチ一時停止」機能をオンにすることで、用紙のミスマッチのジョブはスキップされ、待機中だった印刷可能なジョブを優先します。ミスマッチによる処理の中断がなくなり、連続した印刷が可能になります。

用紙選択・管理をデータベース化できる [用紙カタログ]

A3100 A1100

imagePRESSが持つ用紙種類の管理設定の編集やアイテムの追加を、コントローラを介してリモートで行えます。用紙サイズや種類、光沢値や坪量などに加え、出力プロファイルの情報も紐付けできます。用紙カタログはXMLファイルで書き出し/読み込みができ、別のimagePRESSと共有も可能です。

編集結果をプレビューできる [EFI Compose]

A3100 *A1100はオプションで対応

「用紙種類の混合」機能をさらに拡張し、高度な編集機能までを備えました。編集結果をプレビューで確認でき、ジョブ全体を見る「サムネイル」に加え、選択したページ全体を確認する「フルページ」を用意。Adobe Acrobat 7でジョブを開き、PitStop Professionalを使って修正・編集を施すことで、ノンブルの変更や色の修正も行なえます。修正されたジョブはコントローラに保存され、そのまま印刷可能です。

効率的なスケジューリングを設定できる [印刷スケジュール]

A3100 A1100

指定した日時に、指定した部数の印刷を終了させることができます。納品ミスを軽減するとともに、大量部数の出力もエンジンの負荷を抑えたスケジューリングを可能にします。また、ピーク時を避けて深夜などの時間帯を有効に使えるため、業務効率の向上にも貢献します。

利用可能ファイルが増え、さらに使いやすくなった[Hot Folders Ver.2]

A3100 A1100

TIFF/ITやCT/LWなど、プリプレス向けファイルをPostScriptファイル(またはPDFファイル)に変換。「Hot Folders」と組み合わせ、面付け設定やプリントオプション情報をクライアントPC上で付加し処理できます。用意されるフィルタもさらに拡大。JPEGやTIFF、EPSファイルは、ページサイズや画像配置位置、サイズ指定が行なえます。また、Windowsにのみ対応していた「Hot Folders」がMac OS Xもサポート。より多様な環境で、快適なワークフローが実現します。

[Hot Folders用 Microsoft Officeプラグイン]

A3100 A1100

Word/Excel/PowerPoint/Publisherで*保存されたファイルを「Hot Folders」を使ってダイレクト印刷できます。
*Microsoft Officeアプリケーション(Windows版のみ)がインストールされている必要があります。

臨機応変の対応が可能な[タブ挿入]

A3100 A1100

アプリケーションで作成した資料などを出力する際に、任意のページにインデックス紙を挿入することが可能です。仕上がりがイメージは出力前にプレビューから確認。また、インデックス紙のタブ部分に任意の文字を印字でき、フォントやサイズも指定することができます。

最大10×10イメージの面付けが可能になった[EFI Impose]

A3100 *A1100はオプションで対応

待機中のジョブを面付けできる「EFI Impose」。最新バージョンではPDF 1.6に対応し、1枚のシートに最大10×10まで配置可能になりました。プライスカードやPOPなど小サイズの印刷物も、用紙1枚で最大100枚までの面付けが可能。また、「用紙種類の混合」を適用したジョブも扱えるため、製本作業を意識した面付けが行なえます。

バリエアブルデータ面付けも可能

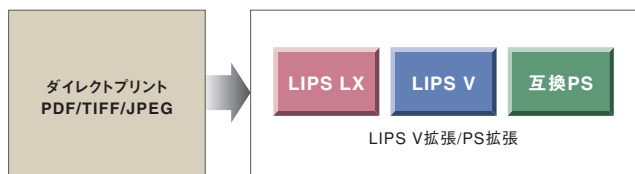
A3100 *A1100はオプションで対応

面付け済みのジョブをコントローラに保存。ジョブを印刷する際に、バリエアブルデータとして流し込むデータベースのレコード範囲を区切ってプリントすることができます。EFI Imposeのテンプレートも従来同様利用でき、編集結果はRIP済みデータにすることでプレビュー表示も可能。EFI ImageViewerと連動することで細かい部分まで確認できるため、印刷前のデータチェックも確実に行なえます。

快適なプリント環境を提供する、[LIPSプリンタモデル^{*1}]

ネットワーク環境に合わせて柔軟にフィットする[マルチPDL]対応

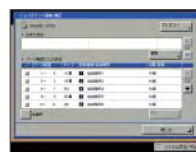
Windows®やMac OSなど異なるOSを使用する環境でも、多彩なページ記述言語(PDL)と複数のネットワークプロトコルの共存を実現し、さまざまなネットワーク環境で優れたプリントパフォーマンスを発揮します。ページ記述言語は、キヤノン独自の「LIPS LX」「LIPS V」をはじめ、「互換PS」などから幅広く選択可能。既存のネットワークに柔軟にフィットして、快適なプリンティング環境を提供します。



対応OS: Windows 98/ME/NT4.0/2000/XP/Server 2003
Mac OS 9.2.2/X

ワークフローの効率化を支える「ジョブホールド機能」

印刷ジョブ※をデバイス側に一旦ホールドしておき、各種設定変更後に出力が行える「ジョブホールド機能」を搭載。



ジョブチケット編集/確認画面



ジョブホールド画面

ホールド時に変更可能な設定

出力部数/用紙選択/両面・片面指定/画像処理指定:中間調(スクリーン)/濃度/グラデーションスムージング/綴じ代/XY方向シフト/排紙トレイ/排紙面/ステイブル/パンチ/トリマー/ホールドされているジョブのBOXへの転送

※ imageWARE Prepress Managerが生成するJDF、またはimageWARE Print Job Manager経由で転送されたJDFのみ設定変更可能です。また、JDF ParserがimagePRESS C7000VP/C6000本体に搭載されている必要があります。

高品位な印刷物などの制作を支援するソフトウェア(オプション)

JDFプリンタへのジョブの送信機能と、ジョブとプリンタを監視・制御する管理機能を併せ持ち、印刷業務を総合的に管理する「imageWARE Print Job Manager」。このアプリケーションを使用すると、プリンタの操作パネルで行っていた業務などをクライアント上で行うことができます。また、プリンタの状況(印刷待ち、印刷完了、エラーなど)もアイコン表示ですぐに確認でき、定型印刷業務や再印刷業務において効率的な印刷環境を提供いたします。さらに、ページレイアウトをはじめ、さまざまな編集作業が可能な「imageWARE Prepress Manager」を使うことにより、オンデマンド印刷ニーズに対応したワークフローを確立できます。

*1 imagePRESS C7000VP/C6000とマルチPDL拡張キット・T1の構成モデル。ご使用には、別途排紙系オプションが必要になります。

多彩な製本機能

排紙系オプションを使用することで、完成度の高い多彩な製本を行うことができます。

くるみ製本*

高品位な成果物「くるみ製本」をインラインで、容易にA4(80g/m²紙換算)最大400ページまで作成できます。製本から糊(のり)付け、三方断裁、積載までを設定ひとつで行えます。

*オプションの「パーフェクトバインダー・B1」が必要です。

●くるみ製本



くるみ製本

のり補給箱

製本用の糊(のり)は、扱いやすくおおいのしないボール状で、補充のしやすさに配慮しています。

中とじ製本

A4(80g/m²紙換算)最大80ページまでの中とじ製本に対応。排紙部はベルトコンベアになっており、リミットレス積載が可能です。ステイブルのフラットクリンチ化によりドキュメントの完成度もアップしました。

●サドルフィニッシャーによる製本出力

2枚の用紙の表裏に出力



●小口断裁

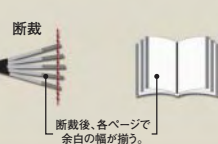


●三方断裁



製本時に起きる折りずれを、トリマーで自動断裁し、小口の揃った小冊子に仕上げます。
さらに、天地トリマーを使用することで、三方断裁が可能になり、インラインで、より確実に美しい仕上がりを実現します。
*小口断裁には、オプションの「トリマー・C1」が必要です。三方断裁にはオプションの「トリマー・C1」と「天地トリマー・A1」が必要です。

●クリープ(ずれ)補正



製本時に起きる外側と内側の画像位置のずれをガターシフトすることで自動的に調整します。

*オプションの「サドルフィニッシャー・AB2」が必要です。

●マルチインサート



インサーターにセットした用紙を表紙として給紙できます。中とじ製本時にオフセットで印刷した出力物を表紙として使用可能です。

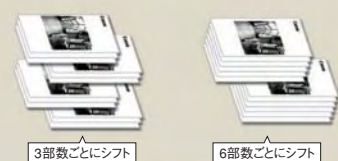
*オプションの「インサーター・C1」が必要です。

●フラットクリンチ



中央の針山を平らに処理することで、より高品位なアウトプットに仕上げます。
*オプションの「サドルフィニッシャー・AB2」が必要です。

指定部数ごとのシフト



任意部数ごとのシフトに対応。一定部数ごとに後処理を行う場合に、部数を数える手間を軽減します。

*オプションの「フィニッシャー・AB1」または「サドルフィニッシャー・AB2」が必要です。

平とジステイブル

2カ所とじ、パンチ穴などをプラスすることで、さまざまなドキュメント作成が可能です。

●100枚ステイブル



原稿をインラインで冊子状にステイブル処理。A4(80g/m²紙換算)×100枚最大200ページの厚さまで対応できます。

*オプションの「フィニッシャー・AB1」または「サドルフィニッシャー・AB2」が必要です。

●パンチ穴



後処理を軽減するため、ファイリング用書類に自動的にパンチ穴をあけて、処理されます。

*オプションの「パンチユニット・U1」が必要です。

オプション

給紙系オプション



PODデッキ・A1

■ PODデッキ・A1/重連用PODデッキ・A1

各々最大4,000枚(80g/㎡紙換算)給紙可能。3段のカセットを内蔵し、それぞれ異なる用紙をセットすることができます。搬送部には重送検知機構があり、重送された用紙はパッファバスを介して上部エスケープトレイに搬送されます。また、PODデッキは最大2台まで装備可能です。



重連用PODデッキ・A1



■ サイドペーパーデッキ・AC1

最大3,500枚(80g/㎡紙換算)の給紙が可能です。



■ 自動原稿送り装置 (DADF-R1)

最大100枚の原稿を積載可能な自動両面原稿送り装置。コピー時50枚/分(A4ヨコ)、スキャン時80枚/分(A4、300dpi)で高速読み込みを行います。

排紙系オプション



天地トリマー・A1

■ 天地トリマー・A1/トリマー・C1

トリマーを使用することで、自動小口断裁が可能になりました。さらに、天地トリマーを使用することで、三方断裁が可能になり、インラインで、より確実に美しい製本処理ができます。

*小口断裁には、オプションの「トリマー・C1」が必要です。三方断裁にはオプションの「トリマー・C1」と「天地トリマー・A1」が必要です。



トリマー・C1



サドルフィニッシャー・AB2

■ フィニッシャー・AB1

■ サドルフィニッシャー・AB2

最大5,000枚*1の大量積載、100枚ステイブル機能と20枚中綴ジステイブル機能*2の他、ソート機能やグループ機能、シフト機能、ステイブルソート機能を搭載しています。

*1 5,000枚積載は、ユーザーモードの「大量積載モード」をONにした場合。トレイBに2,000枚排紙された後、トレイAに3,000枚排紙へと制御されます。

*2 サドルフィニッシャー・AB2のみ対応。



■ インサーター・C1

最大200枚(80g/㎡紙換算)までの用紙をセット可能。表紙モード、製本モードを設定時、セットした用紙を表紙として給紙可能です。



■ パーフェクトバインダー・B1

高品位な成果物「くるみ製本」をインラインで容易に厚さ25mmまで製本可能です。製本から糊(のり)付け、三方断裁、積載までを設定ひとつで行えます。



■ スタッカー・C1

本体内部に最大5,000枚収容可能。排紙した用紙を台車に乗せたまま後処理へ運ぶことができるため、本格的PODマシンとして機能を発揮します。

占有寸法

正面寸法

側面寸法



※寸法・形状については変更の可能性があります。スタッカー、フィニッシャー、トリマー、パーフェクトバインダーには各機器の連結部に5mmの隙間が必要となります。

◆ imagePRESS C7000VP 主な仕様

形式	コンソールタイプ		
プリント方式	静電転写方式		
解像度	1200dpi×1200dpi		
階調	256階調		
用紙坪量(g/m ²)／	A4ヨコ(片面)	64g/m ² ～135g/m ²	70枚/分
連続プリント速度	A4ヨコ(片面)	136g/m ² ～220g/m ²	70枚/分
		221g/m ² ～300g/m ²	70枚/分
		64g/m ² ～135g/m ²	36枚/分
	A3ヨコ(片面)	136g/m ² ～220g/m ²	36枚/分
		221g/m ² ～300g/m ²	36枚/分
用紙サイズ	A5*～330.2×487.7mm(13inch×19.2inch)		
最大印字領域	323×482.7mm		
用紙厚	64～300g/m ²		
給紙方式	フロントローディング	2,000枚:1,000枚×2段(B5～13inch×19.2inch)	
	PODデッキ (追加給紙オプション)	4,000枚:1,000枚×2段 2,000枚×1段 (B5～13inch×19.2inch) 最大2台まで接続可能	
	最大給紙枚数	10,000枚	
	電源	単相200V60A、50Hz/60Hz共用	
大きさ(幅)×(奥行き)×(高さ)	2,586×1,135×1,475mm		
主なアクセサリ	PODデッキ、インサーター、パンチユニット、スタッカー、 パーフェクトバインダー、サドルフィニッシャー/フィニッシャー、 トリマー、天地トリマー、DADF、スキャナーリーダ		

*オプションの手差し給紙ユニット・A1装着時

◆ imagePRESS Server A3100の主な仕様

CPU	Dual Core Xeon 5160/3.0GHz×2
OS	Microsoft Windows XP Embedded
メモリー	2GB
記憶装置	HD 80GB、250GB×2
	DVD-RW
プロトコル	TCP/IP、AppleTalk、IPX/SPX
ページ記述言語	Adobe PostScript 3 Co-Dev3017
搭載フォント	和文:Adobe標準New CIDフォント12書体 リュウミンL-KL、中ゴシックBBB、太ミンA101、 太ゴB101、じゅん101、見出ミンMA31、見出ゴMB31 新正楷書CBSK-1、新ゴL、新ゴM、新ゴB、新ゴU 欧文:CID 126書体、True Type 10書体
大きさ (幅)×(奥行き)×(高さ)	211×588×578mm

◆ LIPS V プリント機能の主な仕様

プロトコル	TCP/IP、AppleTalk、IPX/SPX
ページ記述言語	LIPS V (LIPS LX、LIPS IV、LIPS III、LIPS II+)
搭載フォント	和文:3書体 平成明朝体W3、平成角ゴシック体W5、丸ゴシック体 欧文:4書体 その他:バーコード
エミュレーション	ESC/P、N201、IBM5577、HP-7550B、HP-GL2

◆ imagePRESS C6000 主な仕様

形式	コンソールタイプ		
プリント方式	静電転写方式		
解像度	1200dpi×1200dpi		
階調	256階調		
用紙坪量(g/m ²)／ 連続プリント速度	A4ヨコ(片面)	64g/m ² ～135g/m ² 136g/m ² ～220g/m ² 221g/m ² ～300g/m ²	60枚/分 52枚/分 40枚/分
	A3ヨコ(片面)	64g/m ² ～135g/m ² 136g/m ² ～220g/m ² 221g/m ² ～300g/m ²	30枚/分 26枚/分 20枚/分
用紙サイズ	A5 [*] ～330.2×487.7mm (13inch×19.2inch)		
最大印字領域	323×482.7mm		
用紙厚	64～300g/m ²		
給紙方式	フロントローディング PODデッキ (追加給紙オプション) 最大給紙枚数	2,000枚:1,000枚×2段 (B5～13inch×19.2inch) 4,000枚:1,000枚×2段 2,000枚×1段 (B5～13inch×19.2inch) 最大2台まで接続可能 10,000枚	
電源	単相200V30A、50Hz/60Hz共用		
大きさ(幅)×(奥行き)×(高さ)	2,586×1,135×1,475mm		
主なアクセサリ	PODデッキ、インサーター、パンチユニット、スタッカー、パーフェクトバインダー、サドルフィニッシャー/フィニッシャー、トリマー、天地トリマー、DADF、スキャナーリーダ		

*オプションの手差し給紙ユニット・A1装着時

◆ imagePRESS Server A1100の主な仕様

CPU	Core 2 Duo E6400/2.13GHz
OS	Microsoft Windows XP Embedded
メモリー	1GB
記憶装置	HD 160GB
	DVD-RW
プロトコル	TCP/IP、AppleTalk、IPX/SPX
ページ記述言語	Adobe PostScript 3 Co-Dev3017
搭載フォント	和文:Adobe標準New CIDフォント5書体 リュウミンL-KL、中ゴシックBBB、太ミンA101、 太ゴB101、じゅん101、 欧文:CID 126書体、True Type 10書体
大きさ (幅)×(奥行き)×(高さ)	215×495×460mm

◆ PS互換プリント機能の主な仕様

プロトコル	TCP/IP、AppleTalk、IPX/SPX
ページ記述言語	PostScript3互換
搭載フォント	和文:5書体 平成明朝体W3、平成角ゴシック体W5、平成明朝体W7 平成角ゴシック体W7、丸ゴシック体Ca-L 欧文:136書体

【製品ご導入にあたって】

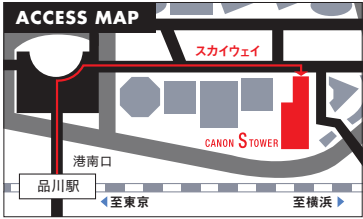
imagePRESS C7000VP/C6000のご導入をご検討のお客様には、プロダクションシステムセンターにて実機による検証をお願いいたしております。ご指定の用紙を使用して、お客様のビジネスにマッチする画像品質、仕上がり品質であるかをご確認ください。

【プロダクションシステムセンターは、どなたでもご利用いただけます。(予約制) ホームページより申し込みください。】

プロダクションシステムセンター
東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER 6F
TEL (03) 6719-9551
開館時間:10:00～17:30 (メンテナンス日を除く)
休館日:土曜/日曜日/祝日

弊社ホームページより申し込みください。
担当よりキャノン営業日の2日以内に別途ご連絡させていただきます。
(閲覧日が決まりました段階でご予約の成立とさせていただきます。)

canon.jp/s-tower



※製品改良のため予告なく変更を行うことがあります。記載の内容は'08年9月現在のものです。●記載の価格には感光体、消耗品類の価格及び消費税は含まれておりません。本体ならびに関連する消耗品、サービス業務などにつきましては、別途消費税を申し受けますのでご了承ください。●別途保守サービスが必要ですので、料金方式、用紙などの価格の詳細については担当セールスにお問い合わせください。●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)●Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。●Macintosh、Mac、AppleTalkは米国アップル社の商標です。●Adobe、PostScript、PostScript 3及びPostScriptロゴは、米国Adobe Systems社の商標です。●IPX/SPXは米国Novell Inc.の米国における商標です。●Canon、Canonロゴ、imagePRESS、imageWAREはキャノン株式会社の登録商標です。●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●本カタログ内のコピーサンプルは実際のプリントアウトとは異なります。●本カタログ内の画面は、ハメコミ合成です。

ご注意

- コピー後の使用環境によってはラミネート加工をお奨めします。
- 法律により、そのコピーを所有するだけでも罰せられるものがありますのでご注意ください。
- ①国内外で流通する紙幣・貨幣・政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。
- ②未使用の郵便切手・郵便ハガキ。
- ③政府発行の印紙類のコピーは禁止されています。
- 著作権の目的となっている書籍・音楽・絵画・版画・地図・映画・図画・写真などの著作権物は個人的に、また家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。
- 本機は、特定の管理責任者を設けて不正コピーが行われないように運営管理してください。



製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



キャノン imagePRESS ホームページ

canon.jp/imagepress



キャノンお客様相談センター

プロダクション複合機
(imagePRESS)

050-555-90053

受付時間<平日> 9:00～12:00/13:00～17:00 (土日祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)

※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9626をご利用ください。※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon

キャノン株式会社
キャノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER



安全にお使い
いただくために

- ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。



●お求めは信用のある当社で

2008年9月現在